

## 第 10 回自治体国際交流表彰の概要

### 1 主催

総務省、(一財)自治体国際化協会

### 2 表彰団体

日本の自治体と外国の自治体の姉妹自治体提携等に基づく交流活動を行っている次の団体とする。

(1) 都道府県及び市区町村

(2) 地域国際化協会、国際交流協会等の民間非営利団体

### 3 賞の種類及び表彰団体数

総務大臣賞 3 団体以内

### 4 審査基準

次の(1)～(6)の各項目を基準とする。

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 先進性     | 他の模範となる先進的な取組 等                                  |
| (2) 独自性     | 創意工夫、地域独自の特性を活かした取組 等                            |
| (3) 継続性     | 活動の継続、効果や実績の定着、(実績は少なくとも)今後の活動の継続性・発展性が期待できる取組 等 |
| (4) 活発性     | 活動内容の充実の度合い、頻度 等                                 |
| (5) 協働性・連携性 | 住民や企業との協働、連携 等                                   |
| (6) 効果      | 地域の国際化、地域経済の活性化、地域の知名度やイメージの向上 等                 |

### 5 選考方法

応募のあった団体及び、他団体から推薦のあった団体について、有識者等で構成する審査委員会(別紙)の審査を経て、総務省と(一財)自治体国際化協会が決定する。

## 第10回自治体国際交流表彰審査委員会委員

委員長	ナカムラ アキラ 中邨 章	明治大学 名誉教授
委員長代理	エノキダ カツトシ 榎田 勝利	愛知淑徳大学交流文化学部 教授
委員	アリタ ミチヨ 有田 典代	特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会 理事
委員	ウエムラ サトシ 植村 哲	総務省自治行政局国際室 室長
委員	カナダニ ヤスヒロ 金谷 裕弘	公益財団法人全国市町村研修財団 全国市町村国 際文化研修所 学長
委員	クニ ヨシコ 久邇 良子	東京学芸大学教育学部 教授
委員	ヨウ イ 孔 怡	株式会社天怡 代表取締役
委員	サエグサ ケンジ 三枝 健二	一般財団法人自治体国際化協会 理事
委員	メンジュ トシヒロ 毛受 敏浩	公益財団法人 日本国際交流センター 執行理事